

～人と人とのつながりが育む^{はぐく} 心豊かに暮せる河東～

河東地域づくりビジョン

令和3年度～令和7年度



広田駅前環境美化運動



皆鶴姫墓前祭



地域ふれあいピアノコンサート



「みなづる号」乗車体験会

河東地域づくり委員会

令和3年3月

目 次

1. 河東地域づくりビジョン策定の趣旨及び方針・・・・・・・・・・	1 P
2. 河東地域づくりビジョンの計画期間・・・・・・・・・・	1 P
3. 河東地域の概要・・・・・・・・・・	2 P
4. まちづくりの強みと課題・・・・・・・・・・	6 P
5. 5年後のあるべき姿、4つの基本目標、16の取組み・・・・・・・・	8 P
6. 具体的取組みと実施団体及び河東地域づくり委員会の関わり・・・・・	9 P
7. 推進体制・・・・・・・・・・	14 P
8. 河東地域づくり委員会の組織体制・・・・・・・・・・	15 P
9. 策定経過・・・・・・・・・・	16 P
10. 河東地域づくりビジョン策定委員会委員名簿・・・・・・・・・・	17 P

ごあいさつ

現在、世界的なコロナ禍において、河東地域づくり委員会の事業も一部中止や規模縮小となる厳しい状況となりましたが、可能なことは懸命に取り組む姿勢のもと、会員の皆様の熱心な活動により、事業を展開してまいりました。

そうした中、この度多くの地域の皆様のご協力を賜り「河東地域づくりビジョン」を策定することができました。ここで関係者の皆様に改めて深く感謝の意を表するものであります。

このビジョンは、河東地域が心豊かに暮らせるまちとするため、今後5年間のあるべき姿を描き、目標、取り組みを定め計画としたものです。内容もご理解いただきやすいよう、図などを取り入れコンパクトにまとめました。ぜひ、ご一読いただきますようお願いいたします。

結びに、このビジョンが個性あふれるまちづくりの一助となり、河東地域がこれまで以上に「住みよいまち」「住みたいまち」そして「住んでよかったまち」になることを心から祈念するとともに、今後とも河東地域づくり委員会への更なるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年3月

河東地域づくり委員会
会長 岩渕 澄男

1. 河東地域づくりビジョン策定の趣旨及び方針

(1) 趣旨

私たちのまち河東は、平成 17 年 11 月の旧会津若松市との合併後も、これまで培^{つちか}ってきた住民同士の絆^{きずな}を大切にしながら、防犯、交通安全、環境美化、スポーツ大会、お祭り、青少年育成等、独自の地域コミュニティにより様々な地域活動を実践し、地域を挙げて豊かで活力あるまちづくりを目指し取り組んで来ました。

さらに、平成 25 年 6 月には地域の身近な課題解決に向け、住民と行政の協働のもと、地域一体となったまちづくりをより一層進めるため、まちづくり組織である河東地域づくり委員会を設立しました。

一方、会津若松市は、平成 28 年 6 月「会津若松自治基本条例」を制定し、同条例第 12 条第 5 項では「議会及び市長等は、地域における※コミュニティの活性化を図るため、地域の実情を踏まえ、地域のことを市民が自ら考えて実行できる仕組みについて検討するものとする。」と定めたところであり、住民・行政・議会との連携のもと、地域自治に対し、住民自らが参加することにより、自分たちのまちは自分たちでつくるという意識が醸成^{じょうせい}され、まちづくりに対する機運^{きうん}も高まって来ました。

そうした中、これからの河東町の将来を見据え、これまで以上に「住みやすいまち」「住んで良かったまち」さらには「住んでみたいまち」となるよう、『河東地域づくりビジョン』を策定し、その実現に向けた取り組みを示すに至ったものです。

※コミュニティ…地域住民の間のつながりや相互の協力関係

(2) 方針

- ① このビジョンは、河東地域の人々がお互いを尊重し合った強いつながりに育まれながら、一人ひとりが心豊かに暮らせるまちとするため、5 年後のあるべき姿、目標、取り組みを定めたものです。
- ② 地域づくりビジョンの策定にあたっては、地域住民の理解と総意を得ることが重要であるため、平成 25 年から実施してきた延べ 20 回に渡るワークショップ及び平成 30 年度に実施した全世帯を対象とした「河東地域まちづくりアンケート」を基礎といたしました。
- ③ 河東地域づくり委員会を構成する各団体、その他関係機関も含め、意見や要望をビジョンに反映させるため地域活動 21 団体とヒアリング等を実施しました。
- ④ ビジョン策定を効率的・効果的に推進するため、河東地域づくり委員会内に設置した「河東地域づくりビジョン策定委員会」において、アンケートやヒアリングの結果を分析し、意見、要望等を取りまとめ、課題解決のために各種施策、事業計画を策定したビジョンとしました。

2. 河東地域づくりビジョンの計画期間

この計画は、令和 3（2021）年度から令和 7（2025）年度までの 5 ヶ年とします。

3. 河東地域の概要

(1) 地域のあゆみ

1989年（明治22年）4月町村制の施行に伴い村制が敷かれ、57ヶ所あった集落が日橋村・堂島村の2村となりました。その後、1957年（昭和32年）4月1日には日橋村と堂島村が合併し、河東村が誕生しました。

1978年（昭和53年）3月28日には河東村から河東町となり、福島県で52番目の町となりました。2005年（平成17年）11月1日には平成の大合併により、前年の北会津村に続き、会津若松市に編入しました。

地域内には、皆鶴姫伝説をはじめ古い歴史と伝統があり、そして美しい自然に囲まれるとともに豊かな土地にも恵まれていることから、国道49号、121号に加え、磐越自動車道・磐梯河東インターチェンジといった交通の便を活かし、平成22年には会津若松河東工業団地が完成、現在5社が立地するなど地域経済の牽引役を担っている地域でもあります。

さらに、合併から7年が経過した平成25年6月、地域の身近な課題等の解決に向け、地域住民と行政が協働で取り組む河東地域づくり委員会を設立し、地域環境・生活福祉・防犯防災・交通環境といった多岐に渡る分野でまちづくりに取り組んで来ました。

以来、会津若松市北部の歴史ある緑豊かな里として発展を続け現在に至っています。

(2) 地区の概要

① 地理

河東地域は、会津盆地中央部の東側に位置し、東西に細長い形をしています。西から、東に行くに従い標高が高くなる特徴があります。最も高い場所は東側の丘陵地帯で標高524メートル、最も低い場所は西側の水田地帯で180メートルです。

河東地域の大きさは東西に約12キロメートル、南北に約8キロメートルで面積は約39.57平方キロメートルです。

地域内には4つの大きな川が流れています。町の北部には日橋川が流れており、猪苗代町や喜多方市の界となっています。町のほぼ中央部には、大工川が流れています。大工川の南には、金山川が流れており、また西の端には^{せせなぎ}瀬川も流れています。

地域内の交通としてはJR東日本磐越西線が走っており、郡山から会津若松区間の駅として、東長原駅と広田駅が、会津若松から喜多方間の駅としては堂島駅があります。

加えて、会津乗合自動車の路線バス「塩川・喜多方線」「米代・河東線」「河東・湊線」の3路線が運行されています。

さらに平成30年度からは、河東地域づくり委員会『交通環境部会』が地域内交通「みなづる号」の運営を行っています。

② 歴史

会津地方に人が住むようになったのは約3万年前と言われており、河東町大野原地区には旧石器時代や縄文時代早期の遺跡が数多く確認されています。

弥生時代は約2,300年前に始まり、その痕跡を残す田中原の宮越貝塚は、淡水貝塚の中でも近隣で発掘された市内高野町上高野や隣の喜多方市塩川町の中で最も規模が大きい遺跡です。

奈良時代から平安時代の会津は、陸奥国の多賀城に属し、会津地方は会津郡とされていました。その中心は河東郡郡山が最も有力な候補地とされ、大規模な発掘調査により600～800四方の大きさの郡役所の存在が確認され、「會」と書かれた9世紀中ごろの須恵器や7世紀前半の瓦等が多数出土しています。

10世紀になると仏教が盛んとなり、京都からの空也上人によって冬木沢の八葉寺が建立されました。空也上人の南無阿弥陀仏の念仏信仰は、現在でも冬木沢の集落に空也念仏踊りとして伝えられ、例年8月5日に踊りが奉納され、福島県の重要無形民族文化財にも指定されています。

平安時代の末には、兄源頼朝に追われ東北地方に逃れた源義経を慕い、京都から後を追ってこの地にたどり着き、病に倒れ、悲しみのあまり難波池に身を投げてしまった皆鶴姫の伝説と供養碑が藤倉に今でも残されています。

戦国時代になるとそれまで400年間会津地方を統治していた葦名氏を仙台の伊達政宗が1589年磐梯山麓の摺上原で破り、その際、葦名家の陣地近くであった八葉寺は焼き討ちにあいます。現在の阿弥陀堂はその後再建されたもので、1950年に藤倉地区の藤倉二階堂と共に国の重要文化財に指定されました。

幕末の戊辰戦争では大野原地区で白虎隊が新政府軍と戦うなど、河東地域は会津の悠久の歴史において、深く時代を担って来ました。

③ 人口

○人口と世帯数の推移（住民基本台帳から）

各年4月1日現在

年	世帯数	人口			1世帯当りの人口
		総数	男	女	
平成20年	2,574世帯	9,075人	4,377人	4,698人	3.53人
28年	2,692世帯	8,370人	4,062人	4,308人	3.11人
29年	2,711世帯	8,287人	4,021人	4,266人	3.06人
30年	2,750世帯	8,206人	3,975人	4,231人	2.98人
令和元年	2,795世帯	8,137人	3,948人	4,189人	2.91人
2年	2,821世帯	8,033人	3,907人	4,126人	2.85人

○年齢別人口（住民基本台帳から）

令和2年4月1日現在

	0～ 9歳	10～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80～ 89歳	90歳 以上	計(人)
男性	303	356	337	436	459	504	708	522	247	35	3,907
女性	278	337	342	380	425	505	717	502	482	158	4,126
計	581	693	679	816	884	1,009	1,425	1,024	729	193	8,033

○高齢化率の推移（住民基本台帳から）

各年4月1日現在

年	総数	65歳以上	高齢化率	75歳以上	高齢化率
平成20年	9,075人	2,438人	26.87%	1,308人	14.41%
平成28年	8,370人	2,556人	30.54%	1,414人	16.89%
令和2年	8,033人	2,720人	33.86%	1,364人	16.98%

○高齢世帯の状況（国勢調査から）

各年10月1日現在

年	総数	65歳以上単身世帯(割合)	65歳以上夫婦世帯(割合)
平成22年	2,511世帯	204世帯(8.12%)	192世帯(7.65%)
平成27年	2,526世帯	234世帯(9.26%)	215世帯(8.51%)

○河東学園小学校・中学校児童数の推移（各小中学校児童・生徒数調査から）各年5月1日現在

年度	小学校	中学校
平成20年度	536人	298人
平成28年度	389人	221人
令和2年度	370人	203人

○河東地域空家件数（各地区区長に空家調査依頼）

各年12月1日現在

平成30年度	191件	令和元年度	177件
--------	------	-------	------

④ 産業

○事業所数及び従業員数（経済センサス活動調査から）

年	事業所数	従業員数
平成18年	366	2,913人
平成24年	274	2,101人
平成28年	271	2,850人

○商業（卸売・小売業）の推移（経済センサス活動調査から）

年	卸売業			小売業			
	事業所数	従業員数	年間商品販売額	事業所数	従業員数	年間商品販売額	売場面積
		(人)	(万円)		(人)	(万円)	(㎡)
平成19年	12	129	496,234	82	325	455,783	5,452
平成24年	8	73	1,211,550	61	327	351,158	5,249
平成26年	8	125	385,629	64	337	514,134	6,928
平成28年	8	76	650,533	65	326	490,348	4,178

○工業（製造業）の推移（工業統計調査から）※従業員５人以上の事業所

年	事業所数	従業員数 (人)	製造品出荷額等(万円)		
			総額	製造品出荷額	加工賃収入額
平成17年	19	644	3, 174, 266	3, 133, 186	40, 645
平成20年	17	640	3, 246, 942	3, 090, 659	16, 024
平成24年	15	767	2, 380, 953	2, 230, 592	113, 158
平成30年	20	1, 085	3, 104, 936	2, 678, 016	226, 926

○農家数の推移（農林業センサス農林業経営体調査から）

年	世帯員数	就業人口	総農家数	販売 農家				自給的 農家
					専業農家	第1種 兼業農家	第2種 兼業農家	
平成17年	3,267	1,126	752	674	71	126	477	78
平成22年	2,726	916	701	613	93	81	439	88
平成27年	2,153	791	615	513	105	65	343	102

⑤ 健康

○令和元年度 国民健康保険特定健康診査結果による重症化予防対象割合(市内地区別順位)

	高血圧症	脂質異常症	メタボ	糖尿病
	Ⅱ度高血圧以上 収縮期血圧 160～179 拡張期血圧 100～109	中性脂肪 300mg/dl以上	メタボ該当 (2項目以上)	HbA1c 6.5 以上 (治療中 7.0 以上)
市平均	4. 3%(10位)	2. 4%(8位)	22. 2%(6位)	7. 2%(9位)
河東	6. 1%(3位)	2. 8%(5位)	21. 3%(12位)	8. 8%(3位)

※特定健診は、40～75歳を対象としたメタボリック症候群（内臓脂肪型肥満）に着目した検査です。

4. まちづくりの強みと課題

まちづくりに活かす地域の強みと取り組むべき課題を、平成25年から実施してきた延べ20回に渡る各種まちづくりワークショップ及び平成30年度に実施した河東地域全世帯を対象とした「河東地域まちづくりアンケート」で寄せられた約500に及ぶご意見、ご提案等から大きく以下の4つの項目に整理しました。

I 健康・地域福祉・高齢者福祉・子どもの健全育成・スポーツ・イベント

【強み】

- ・元気な高齢者が多い。
- ・各種地域団体の活動が熱心で河東のまちづくりに大きく貢献している。
- ・市内でも群を抜いて地域スポーツが盛んな土地である。
- ・夏の風物詩「かわひがし皆鶴姫まつり」が地域の祭りとして定着している。

【課題】

- ・河東地域の国民健康保険特定健康診断の受診率が低い。
- ・高齢者の外出機会が減少している。
- ・通学路にもかかわらず、スピードを落とさない車が多い。
- ・誰もが気軽に参加できるスポーツが少ない。

II 交通安全・防犯・防災・交通

【強み】

- ・年間を通しての啓発活動により、交通事故が抑制されている。
- ・防犯パトロール等が定期的に実施され、犯罪も少なく治安が良く住みやすい。
- ・市内屈指の消防団団員数を誇り、団結力が強く、有事の際の活躍が目覚ましい。
- ・3つの鉄道の駅を有し、高速道路も近く便利である。
- ・平成30年度より、地域内交通「みなづる号」の運行が開始された。

【課題】

- ・災害発生時の避難先や協力体制などが分からず不安である。
- ・免許返納後の交通手段が無い。
- ・自宅からバス停、駅まで遠く、利用が困難である。

III 歴史文化・伝統文化・自然環境・産業環境

【強み】

- ・八葉寺や延命寺などの文化資源、白虎隊奮戦地や皆鶴姫伝説などの歴史資源を豊富に有する。
- ・花苗植栽活動、地域道路清掃活動等地域一体となった環境美化に対する意識が高い。
- ・米をはじめ豊かな田園地帯が生み出す農産物が豊富である。

【課題】

- ・歴史的資源が豊富だが認知度が低い。
- ・田畑、山林、河川、道路への不法投棄が目立つ。

IV 地域の絆と相互扶助・社会参画・地域拠点

【強み】

- ・地域対抗の運動会の開催に象徴されるように地域の絆、連携力が強く深い。
- ・区長協議会を中心として地域全体さらには集落内の協力体制が整っている。
- ・平成25年に「河東地域づくり委員会」、令和元年度に「河東ふれあいネットワーク」が設立され、住民参加によるまちづくりの基盤が整備されている。
- ・平成30年に河東学園センターが新たな地域活動拠点としてオープンした。

【課題】

- ・地域を支えてきた方々の高齢化が進む一方、支えてきた団体に次の担い手が不足してきている。
- ・団体に属しない「個人」が増加し、従来の関係団体間の相互協力では今後対応が難しくなる。
- ・地域活動の参加者が固定化している。
- ・気軽に住民が集える場所が少ない。

5. 5年後のあるべき姿、4つの基本目標、16の取組み

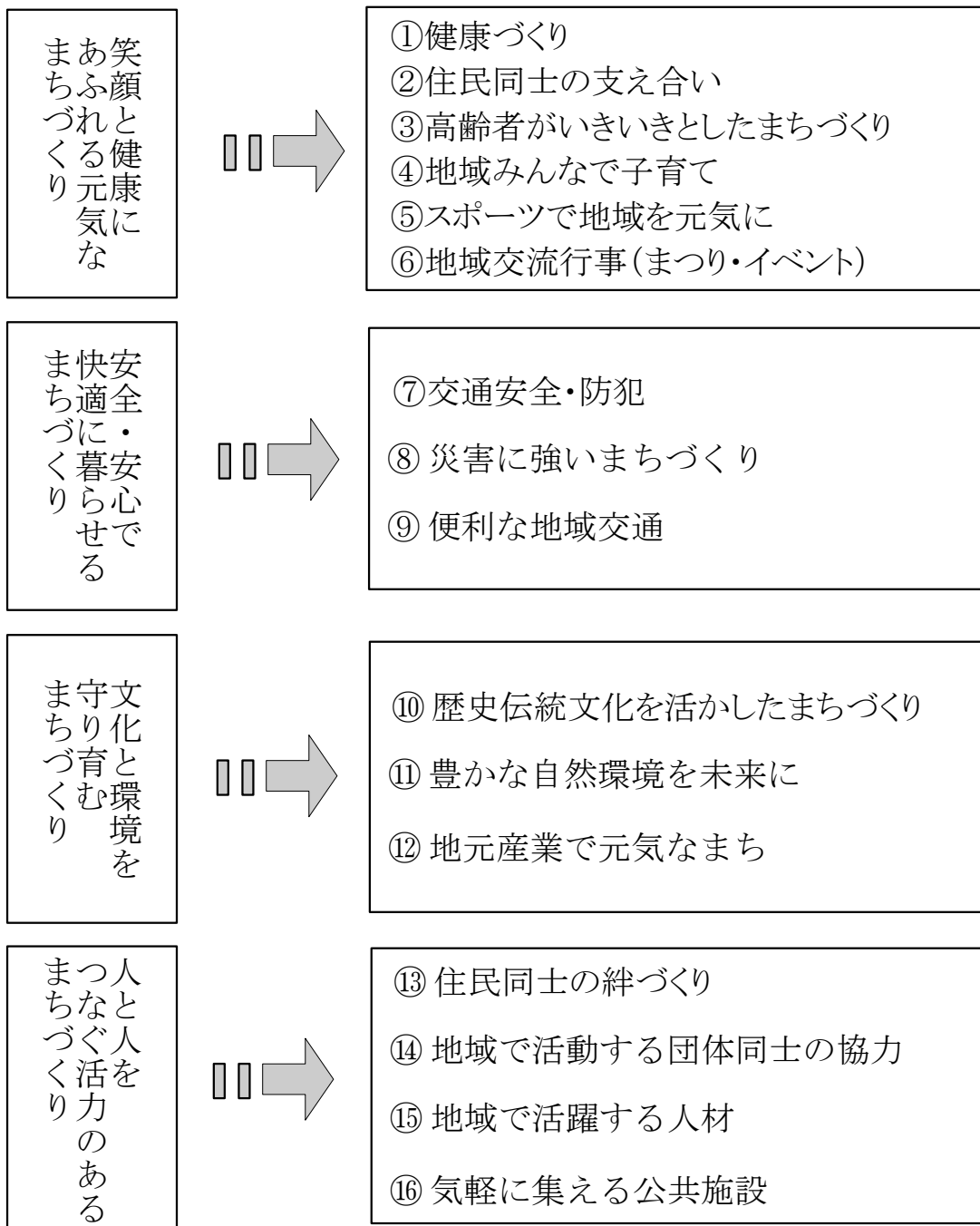
5年後のあるべき姿

人と人とのつながりが育む^{はぐく}心豊かに暮らせる河東

河東地域の現状と課題を踏まえ、行政の役割と地域独自の役割を整理し、地域独自の役割に対し、河東地域の強みである、人（スポーツ熱心で健やかに育つ子供たち、元気でいきいきとした高齢者、思いやりに溢れた地域活動団体等）、豊かな自然、豊富な歴史文化資源等を活かしたまちづくりを進めるため、計画期間を令和3年度～令和7年度とし、5年後の河東地域が目指すまちのあるべき姿、4つの基本目標、16の取組みを定めました。

4つの基本目標

16の取組み



6. 具体的取組みと実施団体及び河東地域づくり委員会の関わり

目標のための16の取組みに対し、現在、河東地域で活躍する各種地域団体のそれぞれの活動を具体的取組みとしてあてはめた上で、これからのまちづくりで特に必要な活動に対し、河東地域づくり委員会が、地域団体と協力して実施するもの「協働」、自らが中心となって実施するもの「主体」として定めました。

基本目標1「笑顔と健康にあふれる元気なまちづくり」

取組み① 健康づくり

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
食による生活習慣病の予防	食生活改善推進協議会5班 河東ふれあいネットワーク	協働
運動による生活習慣病の予防	河東地区保健委員会 河東ふれあいネットワーク	協働

取組み② 住民同士の支え合い

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
高齢者SOS見守りネットワーク	河東ふれあいネットワーク	—
認知症サポーターの養成	河東ふれあいネットワーク 河東地域包括支援センター	—
地域サロン活動の実施	河東ふれあいネットワーク 河東地域区長協議会 河東地域包括支援センター	—
ご近所助け合い除雪	社会福祉協議会 河東地域区長協議会	—
地域福祉活動等への支援	河東ふれあいネットワーク 河東地域づくり委員会	主体

取組み③ 高齢者がいきいきとしたまちづくり

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
地域ケア会議・地区協議会	河東地域包括支援センター	—
介護予防教室	河東地域包括支援センター 社会福祉協議会	—
介護者家族の栄養教室	河東地域包括支援センター 食生活改善推進協議会5班	—
高齢者運動会の実施	河東地域高齢者運動会実行委員会	—
俺ん家カフェの開催	社会福祉協議会	協働
福祉ふれあい芸能発表会の開催	老人クラブ連合会河東地区協議会	協働

取組み④ 地域みんなで子育て

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
朝のあいさつ運動	河東地区青少年育成協議会	—
小学校児童登下校安全確保パトロール	河東学園小学校父母と教師の会 防犯連合会河東支部 交通安全協会河東支部 第十六方部民生児童委員協議会	—
食育教室	食生活改善推進協議会 5 班	—
地域学校協働活動：放課後こども教室「学園キッズクラブ」・学習支援	河東学園応援隊	—
河東学園内奉仕作業	河東学園小学校父母と教師の会 河東学園中学校父母と教師の会	—
広田保育所・河東第三幼稚園内奉仕作業	広田保育所保護者会 河東第三幼稚園保護者会	—
あいづっこ宣言・ラジオ体操模範実習会の開催・支援	河東地区子ども会育成会連絡協議会 交通安全協会河東支部 防犯連合会河東支部 第十六方部民生児童委員協議会	—
ふれあい親子綱引き大会の開催	河東地区子ども会育成会連絡協議会	—
夏休みプール監視員協力	河東学園小学校父母と教師の会	—
河東学校運営協議会への参加	河東地域区長協議会 第十六方部民生児童委員協議会 河東学園小学校父母と教師の会 河東学園中学校父母と教師の会 交通安全協会河東支部 防犯連合会河東支部 河東地区体育連盟 河東町スポーツ少年団 河東地域包括支援センター 河東地域づくり委員会	協働

取組み⑤ スポーツで地域を元気に

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
地域スポーツの推進	河東地区体育連盟 河東スポーツ少年団	—
町民運動会・河東町内一周駅伝競走大会等の開催	河東地区体育連盟 河東スポーツ少年団	—
ユニバーサルスポーツ「ボッチャ」の普及	河東ふれあいネットワーク 会津若松身体障がい者福祉会河東分会	—

取組み⑥ 地域交流行事（まつり・イベント）

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
かわひがし皆鶴姫まつり	かわひがし皆鶴姫まつり実行委員会	—
広田駅ライトアップ・イルミネーション	あいづ商工会	—
かわひがし八日市	あいづ商工会	—
河東地区文化産業祭への参加	河東地区文化産業祭実行委員会	協働

基本目標２「安全・安心で快適に暮せるまちづくり」

取組み⑦ 交通安全・防犯

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
交通安全・防犯啓発活動	交通安全協会河東支部 河東交通安全協会母の会 防犯協会連合会河東支部	—
交通安全教室	交通安全協会河東支部	—
地域パトロール	防犯協会連合会河東支部 交通安全協会河東支部	—
イベント開催時の交通整理・防犯パトロール	交通安全協会河東支部 防犯協会連合会河東支部	—
ひとり暮らし高齢者宅訪問	高齢者福祉相談員 第十六方部民生児童委員協議会 防犯協会連合会河東支部 社会福祉協議会 河東地域包括支援センター	—
空家の実態把握・情報提供	河東地域区長協議会 防犯協会連合会河東支部	—
放置自転車調査	防犯協会連合会河東支部	—
地域安全鼓笛隊パレードの開催	防犯協会連合会河東支部	協働

取組み⑧ 災害に強いまちづくり

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
災害情報提供サービス「あいべあ」の普及	河東地域づくり委員会	主体
防災意識の普及	河東地域づくり委員会 会津若松市消防団第17・18・19分団 河東地域区長協議会	主体
自主防災組織設立に向けた調査・研究等	〃	主体

取組み⑨ 便利な地域の交通

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
地域内交通「みなづる号」の運営	河東地域づくり委員会	主体
持続可能な公共交通のための調査・研究等	河東地域づくり委員会	主体

基本目標３「文化と環境を守り育むまちづくり」

取組み⑩ 歴史伝統文化を活かしたまちづくり

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
八葉寺阿弥陀堂や延命寺地藏堂等文化財の保存・活用	文化財所在地域等 会津河東史談会	—
空也念仏踊り等の継承・活用	実施地域・保存会等 会津河東史談会	—
史跡案内看板の整備・補修	文化財所在地域等 会津河東史談会	—
史跡めぐり等の実施	会津河東史談会	—
地域内外に向けた情報発信	会津河東史談会	—
河東町内史跡ガイドマップ作製	会津河東史談会	協働

取組み⑪ 豊かな自然環境を未来に

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
環境意識の啓発・環境教育の推進	日橋地区環境美化推進協議会 八田地区環境美化推進協議会 堂島地区環境美化推進協議会	—
環境美化パトロールの実施	〃	—
資源物回収制度の活用・実施	〃	—
町内一斉清掃への参加・協力	〃	—
花いっぱい運動の実施	えきコムかわひがし あいづ商工会 日橋地区環境美化推進協議会 八田地区環境美化推進協議会 堂島地区環境美化推進協議会	協働
地域クリーン大作戦の開催	河東地域づくり委員会	主体

取組み⑫ 地元産業で元気なまち

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
広田駅前商店街の活性化	広田駅前商店会 あいづ商工会	—
地産地消の推進	河東地区認定農業者協議会 J A会津よつば河東支店	—
地域内飲食店の誘客促進	あいづ商工会	—

基本目標４「人と人をつなぐ活力のあるまちづくり」

取組み⑬ 住民同士の絆づくり

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
地域活動団体への支援	河東ふれあいネットワーク 河東地域づくり委員会	主体
河東地域づくり委員会シンボルマーク作成	河東地域づくり委員会	主体
地域広報誌の発行等による情報発信	河東地域づくり委員会	主体

取組み⑭ 地域で活動する団体同士の協力

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
町内会及び地域活動団体の連携強化	河東地域区長協議会 地域団体	—

取組み⑮ 地域で活躍する人材

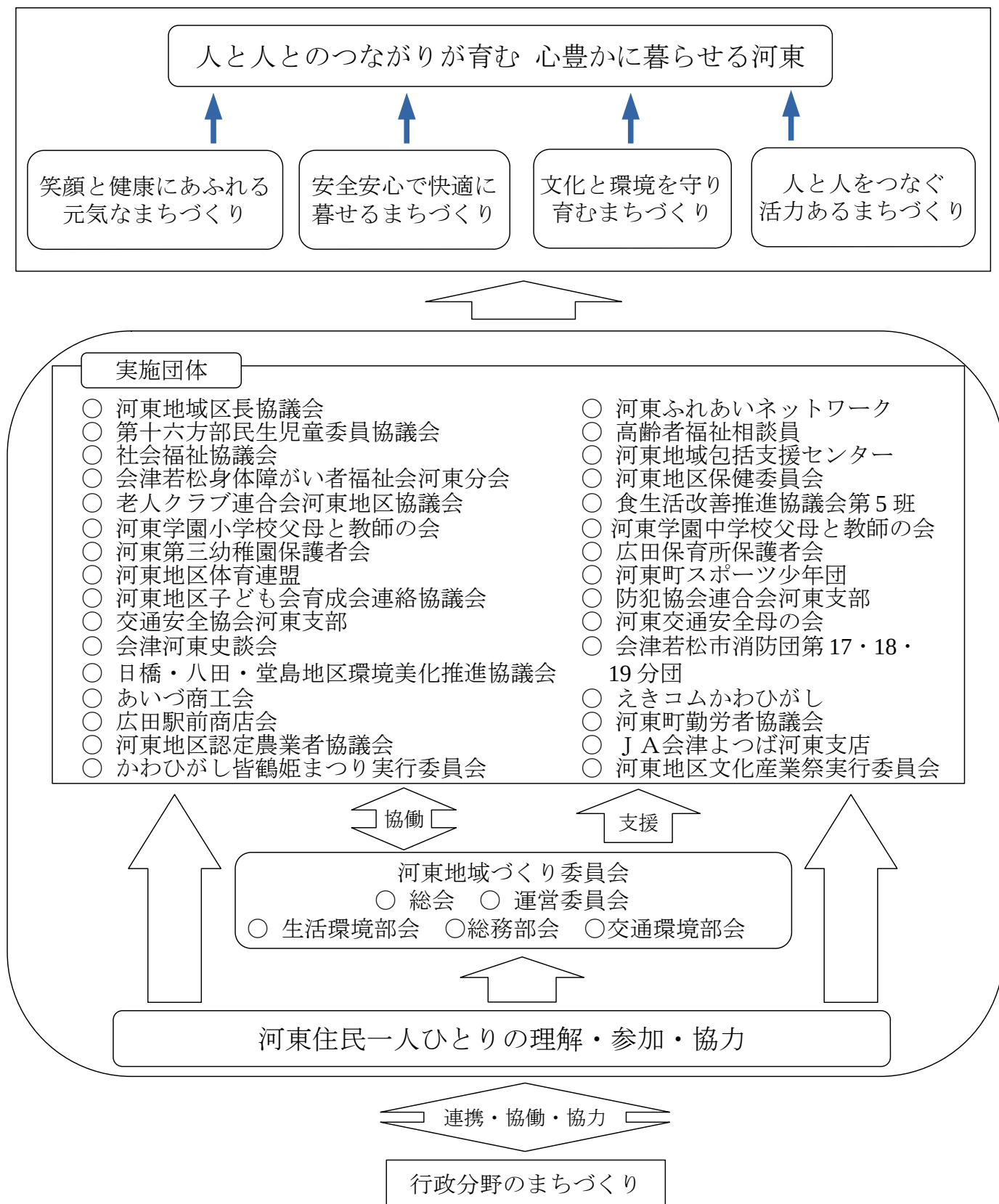
具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
地域活動の担い手の発掘・育成	地域団体	—

取組み⑯ 気軽に集える公共施設

具体的取組み	実施団体	地域づくり委員会
公共施設の活用推進	地域団体 地域づくり委員会	主体
活動拠点場所の検討・選定	地域団体 地域づくり委員会	主体

7. 推進体制

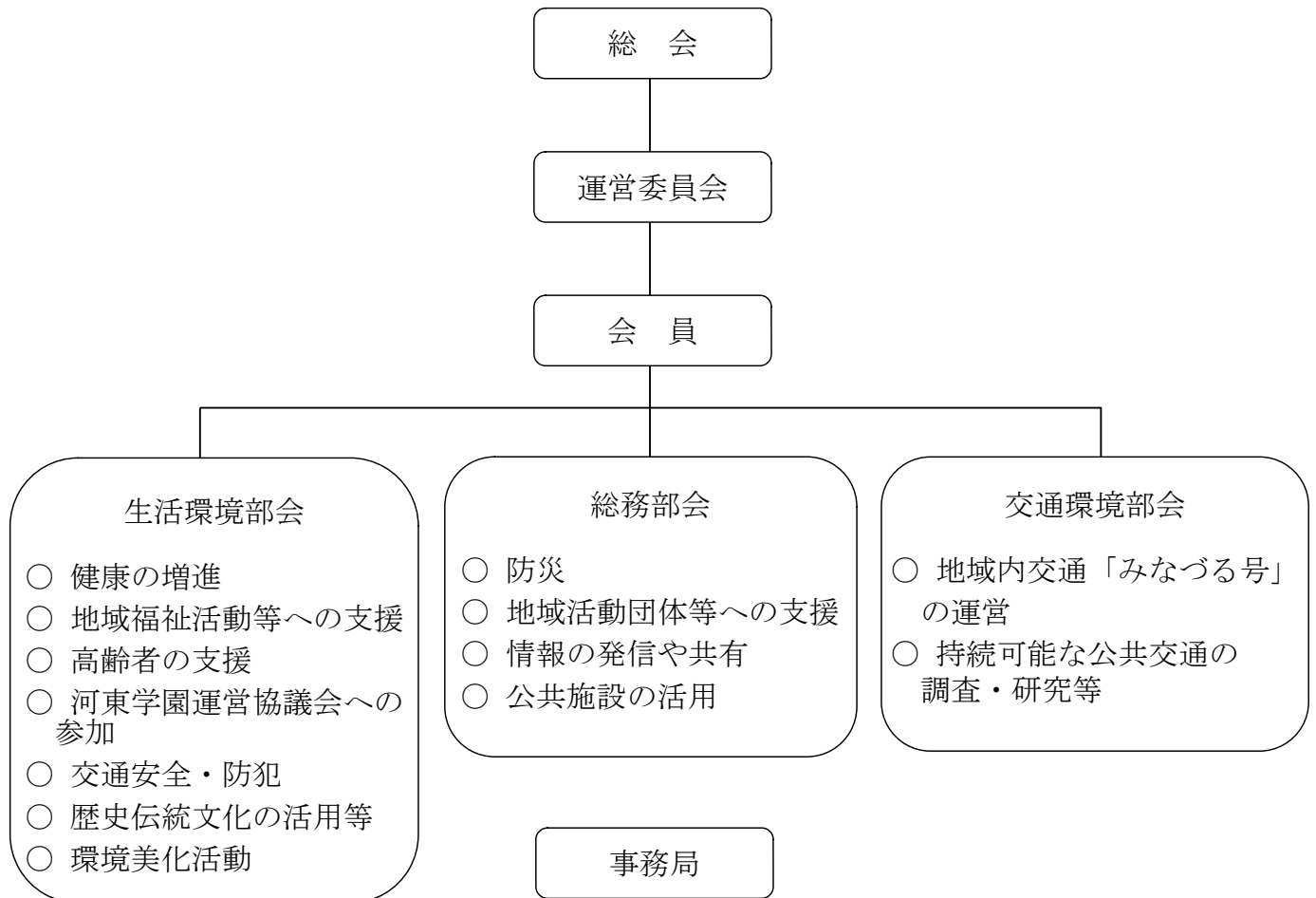
事業計画別の実施団体を中心に、関係する団体、行政、個人等と連携を図りながら事業を推進します。また、河東地域づくり委員会の「協働」「主体」の事業については、河東地域づくり委員会の「生活環境部会」「総務部会」「交通環境部会」「運営委員会」「総会」において、事業の内容や進捗状況等を協議・検討しながら実施していきます。



8. 河東地域づくり委員会の組織体制

河東地域づくりビジョンの策定に伴い、河東地域づくり委員会のまちづくりにおける役割等を柔軟に対応するため、新たな組織体制で取組めます。

河東地域づくり委員会の組織体制（R 3. 4～）



9. 策定経過

令和元年度		令和2年度	
月	取組内容	月	取組内容
4	河東地域づくり委員会総会で地域づくりビジョン策定が了承	4	河東地域づくり委員会総会で令和2年度中の地域づくりビジョン策定が了承（書面表決）
5		5	
6		6	第4回地域づくりビジョン策定委員会開催
7		7	
8		8	地域団体とのヒアリング
9		9	地域団体とのヒアリング
10	地域づくりビジョン策定委員会設置 第1回地域づくりビジョン策定委員会開催	10	地域団体とのヒアリング 地域づくりビジョン体系図（たたき台）を河東町内全戸配布 第5回地域づくりビジョン策定委員会開催
11		11	第6回地域づくりビジョン策定委員会開催 第7回地域づくりビジョン策定委員会開催
12	第2回地域づくりビジョン策定委員会開催	12	河東地域づくり委員会（防犯防災部会）での協議
1		1	河東地域づくり委員会（交通環境部会・生活福祉部会・地域環境部会）での素案協議 第8回地域づくりビジョン策定委員会開催
2		2	地域づくりビジョン素案を河東町内全戸配布 第9回地域づくりビジョン策定委員会開催
3	第3回地域づくりビジョン策定委員会開催	3	河東地域づくり委員会臨時総会で地域づくりビジョンが承認（予定）

河東地域づくりビジョン

人と人とのつながりが^{はぐく}む 心豊かに暮らせる河東

作成・発行 河東地域づくりビジョン策定委員会／河東地域づくり委員会

編集協力 会津若松市河東支所まちづくり推進課

発行年月 令和3年3月（2021年）